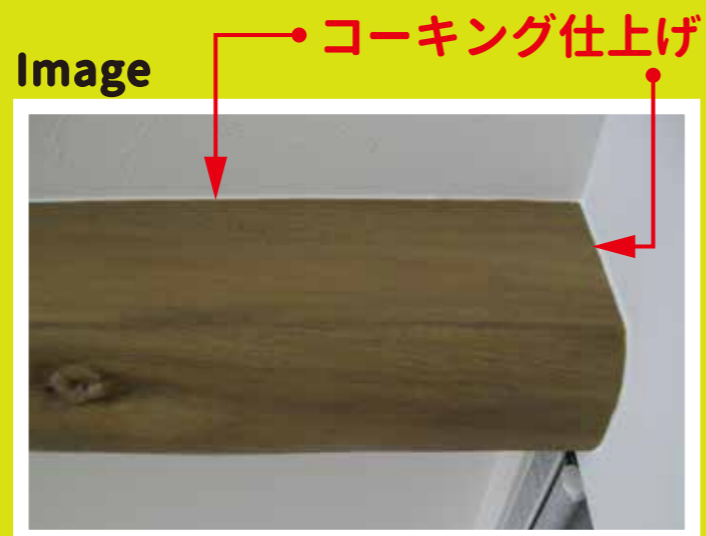


3. 取付後チェック

- ❑ 接着剤がはみ出た場合は、布などで優しく拭き取ってください。
- ❑ 天井や壁との隙間をコーキング等で埋めてください。
- ❑ 塗装がはがれたり、傷が目立つ所には付属のタッチアップ塗料で補修してください。



タッチアップ塗料の塗り方

塗り方

- 剥げている部分、白いところだけ、スポンジやウエスか細い筆を使い、少しずつ細かく塗ってください。



- ※ピッタリ同じ雰囲気にはなりません。予めご了承ください。
- ※タッチアップ塗料は乾燥させないよう、蓋をピッタリ閉めて保管してください。



⚠ 施工前に必ずお読みください

発泡化粧梁 天付梁 取り付けの手順

カット + 取付所要時間：1本 / 約30分程度

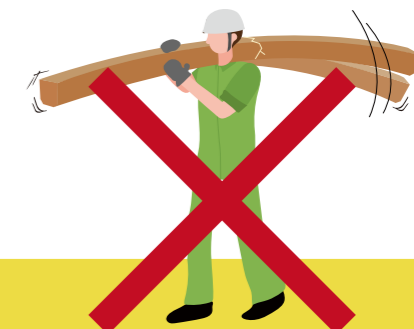
商品到着後すぐに開梱し
部材の破損がないか
また全て揃っているか
ご確認ください



発泡化粧梁と同封されているもの



発泡化粧梁は、たわみやすいため
必ず**2人以上**で持って、
施工を行ってください。



※発泡化粧梁は乱暴に扱うと
破損する恐れがありますので、
取り扱いには十分ご注意ください。
特に固いものにぶついたり、
尖ったもので刺したりしないようにしてください。



警告：発泡化粧梁は防火・耐火仕様ではございません

- 火気の近くや高温 (70℃以上) になる場所での使用はしないでください。
商品の変形や火災の原因になります。

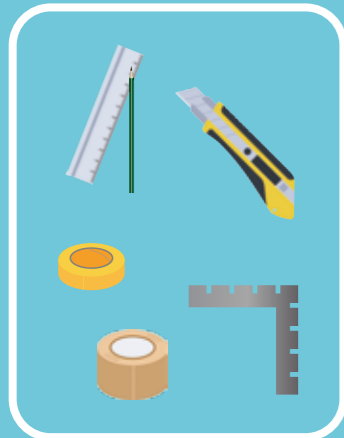
注意

- ご発注の際は、必ず取り付け場所の正確な採寸をしてからご注文ください。
取り付け前に、発泡化粧梁が取付場所に納まるか、確認してください。
- 発泡化粧梁に汚れなどがついた場合には、やわらかい布などで軽くふき取ってください
シンナーなどは使用しないでください。

- 施工場所の整理整頓、適切な安全確保を行ってください。
高所作業での転落、工具、部品の落下や転倒の防止、暗所作業時の照度の確保など行ってください。
- 取り付け位置と発泡化粧梁の接着面の汚れや埃などは、あらかじめ取り除いてください。
- 天井に発泡化粧梁を取り付ける際の順序
クロスの場合⇒クロスを貼り終えた後をお勧めします。
漆喰や珪藻土などを塗る場合⇒発泡化粧梁を先に貼った方が自然な仕上がりになります。
- 接着する前に発泡化粧梁を取り付け位置にあてがい、寸法を確認します。
長すぎる場合は【発泡化粧梁カット方法】をご確認の上、カットして下さい。

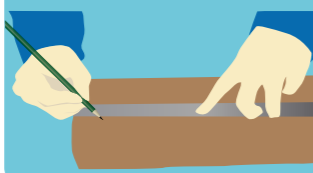
発砲化粧梁カット方法

用意する物



Step1 採寸

寸法を測り鉛筆で印を付けます



Step2 カットガイド

マスキングテープでカットラインのガイドを付けます



Check!

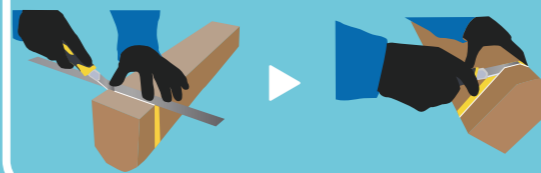
カット前にガイドが直角か確認してください



木口が汚くなる為、のこぎりは使用しないでください

Step3 カット

最初は定規をあて、マスキングに沿ってカッターナイフで少しづつ切り込みを付けてカットします



Step4 木口

カッターで木口を平らに整えます



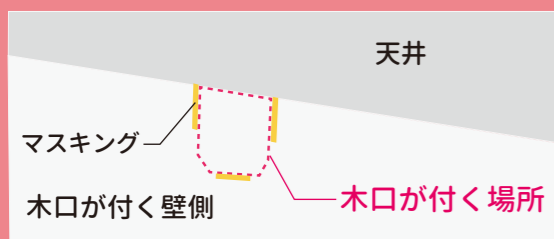
Step5 仕上げ

ガムテープでスチロールの破片を取り除きます



1. 発砲化粧梁に接着剤を塗布

(1) 取付位置を決めたら、壁にマスキングテープで目印を付けてください。

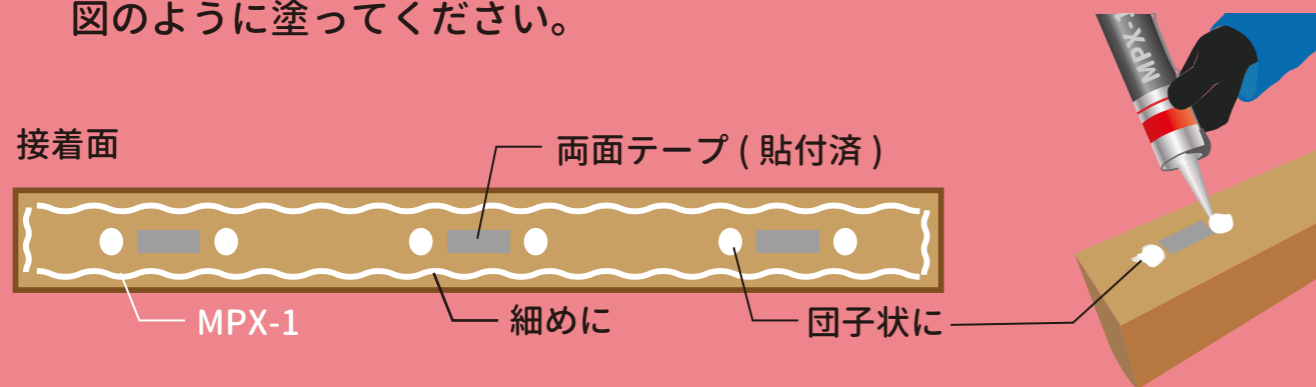


接着剤について

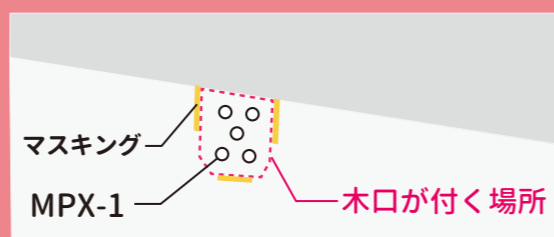
【MPX-1(カートリッジ)変性シリコン樹脂系接着剤】

- ※使用量は、発砲化粧梁1本(3~4m)に対してMPX1本を目安にしてください。
- ※容器に書かれている説明をよく読んでから、使用してください。
- ※別途コーキングガンが必要です。

(2) 発砲化粧梁に接着剤を塗ります。接着面に両面テープが貼ってありますので、貼っていない部分に接着剤『MPX-1』を図のように塗ってください。



(3) 横の木口は発砲化粧梁本体ではなく、壁側に接着剤を塗ってください。

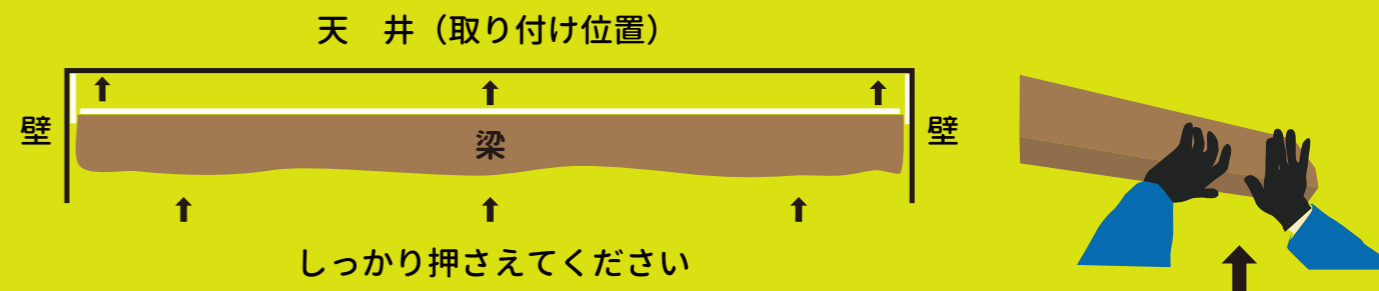


2. 発砲化粧梁の取り付け

※付属の両面テープは強力接着の為、貼り直しができませんので、ご注意ください。

【1本造りの場合】

テープの裏紙を剥がし、水平に持ち、取り付け位置を確認してから強く押し付けて圧着してください。



【分割梁の場合】

発砲化粧梁同士をジョイントする場合は、図のように先に一本目を接着し、その後先に貼った梁がしっかり着いた事を確認してから、同様に二本目を接着してください。

